学術集会日程表 [第1日目] 2022年3月27日(日)

	* V 18	D \ 10	C \ 18		E A 18	E	C \ 18	11018	_10
	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	ポスタ
00 —									
4									
50 – 00 –	開会式								
	SB01	SB02	SC01	学生セッ		一般口演1	一般口演2	SC02	
	脳-臓器動態	肝星細胞研究	電顕技術の深化によるオル	ション1		中枢神経1	内分泌・循環器・血液・リ	口腔顎顔面外	
	を観る	における新知 見	ガネライメー	肉眼解剖学1		(組織解析・細胞・分子生物	おい温液・リンパ・免疫	科解剖研究会の意義と今後	
	和氣弘明	7円# 1	ジングの新た な挑戦	(11演題)		学)	(8演題)	の展望	
	岡部 繁男	定田 隼人 宇留島 隼人	谷田以誠			(10演題)	(0)典題)	(事前収録)	
			甲賀大輔					岩永譲	
٦								影山 幾男	
0 =									
	特別講演1								
+	(オンデマン								
	ド配信なし)								
-	斎藤 通紀								
10 = 20 =		1.000							
+	特別講演2	LS01 若手研究者の			LS02				ro
	(事前収録)	会主催プレミ			ナノストリン				ポスタ· 討論
4	山極 壽一	デムセミナー with若手研究			グ・テクノロ ジーズ				(1P-の演
20 -	山極 詩一	者の会第2回 総会							
20 – 30 –									
	SA01	SB03	SC03	学生セッ	SC04	一般口演3	一般口演4	教育講演 (一般) 1	
4	ダイバーシ ティ推進のた	最新・組織透 明化技術とそ	神経精神疾患の病態解明へ	ション2 細胞生物学・	神経線維連絡の可視化によ	中枢神経2 (発生・再生)	泌尿生殖器・ 骨・軟骨	(事前収録)	
	めに学会に何	の応用	向けた臨床的	発生学・ゲノ	り見えてきた	(76 — 17 —)	H TATE	仲野 徹	
20 =	ができるか	日置 寛之	特 徴 を 抽 出 し、基礎研究	ム•研究法	伝導路の構造 と機能	(10演題)	(7演題)		
	井関 祥子	口匠先足	へつなげるた	(11演題)				教育講演	
	和氣 弘明		めの融合研究 とその育成	(***)()	本多 祥子 小林 靖			(専門) 1 (事前収録)	
			加藤 大輔		3 1111 -13			吉木淳	
20 =			山室 和彦					4.77	
0 =								教育講演	
50 –	SB04	SA02	SB05	学生セッ	SB06 Impact of		一般口演6	(専門) 2	
	バイオDX先 端イメージン	若手育成委員 会•若手研究者	幹細胞制御のメカニズムの	ション3 _{中収神経1}	the Covid-19	一般口演5	消化器	(事前収録) 真下 知士	
20 🗕	グによる生命	の会共催シンポージウム	発見から考え	中枢神経1	pandemic on anatomy	外皮・筋・歯・	(5演題)	늦 『 제 丄	
	科学研究の新 たな潮流	解剖学でキャ	る新規幹細胞 概念の構築	胞・分子生物	education	口腔		教育講演	
	/こで用川	リアをどう築 くか?		学)	abroad コロナ禍にお	(6演題)		(一般) 2	
00 -	西 真弓 永井 健治		原田 英光 依田 浩子	(12演題)	ける海外の解 剖学教育への			(事前収録)	
20 =	小开 医石	鍋加 浩明			影響			島田昌一	
4					山岸 覚 成田 啓之				
10 =								1	
	特別講演3								
	(オンデマンド								
4	配信なし) Edward								
	M. Callaway								
50=									
			1	I	I		I	I	

学術集会日程表 [第2日目] 2022年3月28日(月)

8:00 —	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	ポスター
_									
9:00 - -	SA03 CST実施におけるボール解る インタを アart.4 東田容章	SB07 人体構造における多様性の探求 本間智 薗村貴弘	SC05 神経系に存在するマクロファージの多様性 小西博之田中達英	学生セッション4 呼吸器・肉眼解剖学2・比較解剖学 (12演題)	SB08 意思決定と行動変容の神経 回路基盤 岡雄一郎 小宮山尚樹	一般口演7 肉眼解剖学・ 人類学・比較 解剖学 (8演題)	一般口演8 発生学・細胞 分化・疾病と の関連 (9演題)	SA04 日韓合同国際 シンポジウム (事前収録) 山下 俊英	
11:00 = 11:10 =	特別講演4 吉森保								
12:10 = 12:20 =	株の一様次で	LS03							
-	特別講演5 (事前収録) 藤吉好則	サーモフィッ シャーサイエ ンティフィッ ク	奨励賞 受賞者講演						ポスター 討論 (2P-の演題)
13:20 = 13:30 =				-					
- 14:20 = 14:30 =	SA05 日本生理学会連携シンボジウムル 解がついたの構築と 体体ので構築と 機能 八代健職 八代健剛	SB09 ヒト合成発生 学 Human Synthetic Developmental Biology 斎藤 通紀	SB10 異分野融合に よる形態進化 学の新たな展 開 伊藤 哲史 武智 正樹	学生セッ ション5 筋、消化器、 循環器・リン 免疫、 発療器 (10演題)	SC06 舌下神経群の 舌下神経群の 形態解剖が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	一般口演9 中枢神経3 (イメージン グ・疾患)・末 梢神経 (11演題)	一般口演10 研究法・研究 技術 (7演題)	教育講演 (一般)3 (事前収録) 森望 教育講演 (専門)3 (事前収録) 佐藤 俊朗	
14:20 =	日本生理学会連携シンポジウムシングルセル解析で読み解く体の構築と機能 ハ代・健太	ヒト合成発生 学 Human Synthetic Developmental Biology	異分野融合に よる形態進化 学の新たな展 開 伊藤 哲史	ション5 筋、消化器、 循環器、血 液・リンパ、 免疫、泌尿生 殖器	舌骨性経 下神経 下神経 下下神形成を で で で で の で の で の の の の の の の の の の の の の	中枢神経3 (イメージン グ・疾患)・末 梢神経	研究法・研究 技術	(一般)3 (事前収録) 森望 教育講演 (専門)3	
14:20 = 14:30 = 15:20 = 15:30 = 15:40 = 15:50	日本生理学会連携シンポジウムシングルセル解析で読み解く体の構築と機能 ハ代・健太	ヒト合成発生 学 Human Synthetic Developmental Biology	異分野融合に よる形態進化 学の新たな展 開 伊藤 哲史	ション5 筋、消化器、 循環器、血 液・リンパ、 免疫、泌尿生 殖器	舌骨性経 下神経 下神経 下下神形成を で で で で の で の で の の の の の の の の の の の の の	中枢神経3 (イメージン グ・疾患)・末 梢神経	研究法・研究 技術	(一般)3 (事前森 望 教育講演 (事前勝 (事前勝)3 (事所)3 (事所)3 (事)4 (事)5 (事)5 (事)6 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7	
14:20 = 14:30 = 15:20 = 15:30 = 15:40 = 15:50	日携 シ解く機 八井 まん変物物の でいた 代上 日連ム液物物の でいた 代上 まん でいた 大井 まん でいた 大井 まん でいた 大井 まん でいた 大井 まん の を いまん から いまん から いまん から いまん から いまん から いまん から いまん でんしょう かん から いまん かん から いまん かん から いまん かん	ヒト合成発生 学 Human Synthetic Developmental Biology 斎藤 通紀 SA07 コウチ経験を 後に生かすか	異よ学開 分るのの 藤智 野形新 藤智 安にてプなす 中 で で で が り で の で の で の で の で の で の で の で り る の で り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	ション5 筋循液免殖シ消器・パステンジ・シ消器・パステンジ・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング<	舌骨形眼生す 中下形部か 下上態解学る 田島 会子構経催 会共 を配 を配 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記	中枢神経3 (イメージン が・疾患)・末 梢神経 (11演題) 一般口演11 医学教育・医学史	研究法・研究 技術 (7演題) 一般口演12 細胞生物学官	(一般)3 (事前森 望 教育講演 (事前別3 (事所)3 (事所) 俊朗 SC09 環境よへたなそ でものでもでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでも	
14:20 = 14:30 = 15:20 = 15:30 = 15:50 = 16:00 =	日携 シ解く機 八井 まん変物物の でいた 代上 日連ム液物物の でいた 代上 まん でいた 大井 まん でいた 大井 まん でいた 大井 まん でいた 大井 まん の を いまん から いまん から いまん から いまん から いまん から いまん から いまん でんしょう かん から いまん かん から いまん かん から いまん かん	ヒト合成発生 学 Human Synthetic Developmental Biology 斎藤 通紀 SA07 コウチ経験を 後に生かすか	異よ学開 分るのの 藤智 野形新 藤智 安にてプなす 中 で で で が り で の で の で の で の で の で の で の で り る の で り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	ション5 筋循液免殖シ消器・パステンジ・シ消器・パステンジ・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング<	舌骨形眼生す 中下形部か 下上態解学る 田島 会子構経催 会共 を配 を配 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記	中枢神経3 (イメージン が・疾患)・末 梢神経 (11演題) 一般口演11 医学教育・医学史	研究法・研究 技術 (7演題) 一般口演12 細胞生物学官	(一般)3 (事前森 望 教育講演 (事前勝 (事前勝)3 (事所)3 (事所)3 (事)4 (事)5 (事)5 (事)6 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7	
14:20 = 14:30 = 15:20 = 15:30 = 15:50 = 16:00 = 17:40 = 17:40 = 17:40 = 17:40 = 14:30 = 14:30 = 15:50 = 16:00 = 17:40 = 17:40 = 14:30 = 14:30 = 14:30 = 15:50 = 16:00 = 17:40 = 17:40 = 14:30	日携 シ解く機 日連ム液物物の 中華シン析体能 八井 ちろう は 大力 は 大	ヒト合成発生 学 Human Synthetic Developmental Biology 斎藤 通紀 SA07 コウチ経験を 後に生かすか	異よ学開 分るのの 藤智 野形新 藤智 安にてプなす 中 で で で が り で の で の で の で の で の で の で の で り る の で り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	ション5 筋循液免殖シ消器・パステンジ・シ消器・パステンジ・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング・クラング<	舌骨形眼生す 中下形部か 下上態解学る 田島 会子構経催 会共 を配 を配 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記 を記	中枢神経3 (イメージン が・疾患)・末 梢神経 (11演題) 一般口演11 医学教育・医学史	研究法・研究 技術 (7演題) 一般口演12 細胞生物学官	(一般)3 (事前森 望 教育講演 (事前勝 (事前勝)3 (事所)3 (事所)3 (事)4 (事)5 (事)5 (事)6 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7 (事)7	

学術集会日程表 [第3日目] 2022年3月29日(火)

		B会場	C会場	ポスター	各種委員会				
	A会場				ブレイクアウト ルーム①	ブレイクアウト ルーム②	ブレイクアウト ルーム③	ブレイクアウト ルーム④	
8:00									
-									
9:00 = 9:30 =	SC10 ユビキタス化 する繊毛研究		SC11 私たちはコロ						
7.50	の可能性:ヒト疾患の病態生理解明から		ナ禍をこうし て乗り切った - これからの 解剖学教育に		ダイバー シティ				
10:30 =	その先へ 竹田扇		向けて- (事前収録)		委員会				
11:00 =	池上 浩司		福田 孝一 小戝 健一郎						
11:30 =									
12:00 =					アウトリー チ 委員会	解剖学用語 委員会	海外交流 委員会	医療専門職 委員会	
12:30 = 12:40 =		ティータイム			XXX				
		研究者交流会 (男女年齢不問、 子連れOK交流 会)			解剖体委員会	編集 委員会	認定解剖組織 技術者資格 審査 委員会	若手育成 委員会	
13:40 = 13:50 = 14:00 =					/△IH /				
_					倫理/ 利益相反 委員会	ASI編集 委員会	学術 委員会	教育 委員会	
14:50 = 15:00 =	閉会式								
-									
_									
=									
-									
=									